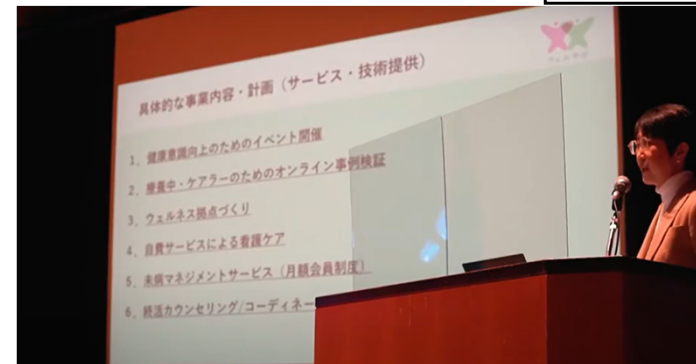




社協職員



終活アドバイザー



- 具体的な事業内容・計画（サービス・技術提供）
1. 健康意識向上のためのイベント開催
 2. 介護中・ケアラーのためのオンライン事例検証
 3. フェルネス拠点づくり
 4. 自費サービスによる看護ケア
 5. 介護マネジメントサービス（月額会員制度）
 6. 終活カウンセリング/コーディネーター

令和5年11月13日 「第3回 認知症と向き合う「幸齢社会」実現会議 資料

誰もが自分らしく生活できる社会を目指して

福岡市社会福祉協議会



コーディネーターによる情報提供、相談



コーディネーターが内覧同行



協力店や支援団体と連携して入居・生活支援

福岡市社協は、地域で暮らす方が抱えている生活課題の解決に向けて、『誰もがその人らしく安心して暮らせる福祉のまちづくり』を目指して活動しています。

—福岡市社会福祉協議会のミッション—

福岡から日本の社会課題を解決する

〔住み慣れた地域で暮らし続けたい〕

- ふれあいネットワーク（見守り活動）
- ふれあいサロン（交流の場づくり）
- 生活支援ボランティア
ちょっとした困りごとを地域住民で解決
- 買い物支援
企業等と協力し買い物困難者を支援

〔地域の中で見守られながら安心して子育てをしたい〕

- ファミリー・サポート・センター
- 子ども食堂、居場所づくり

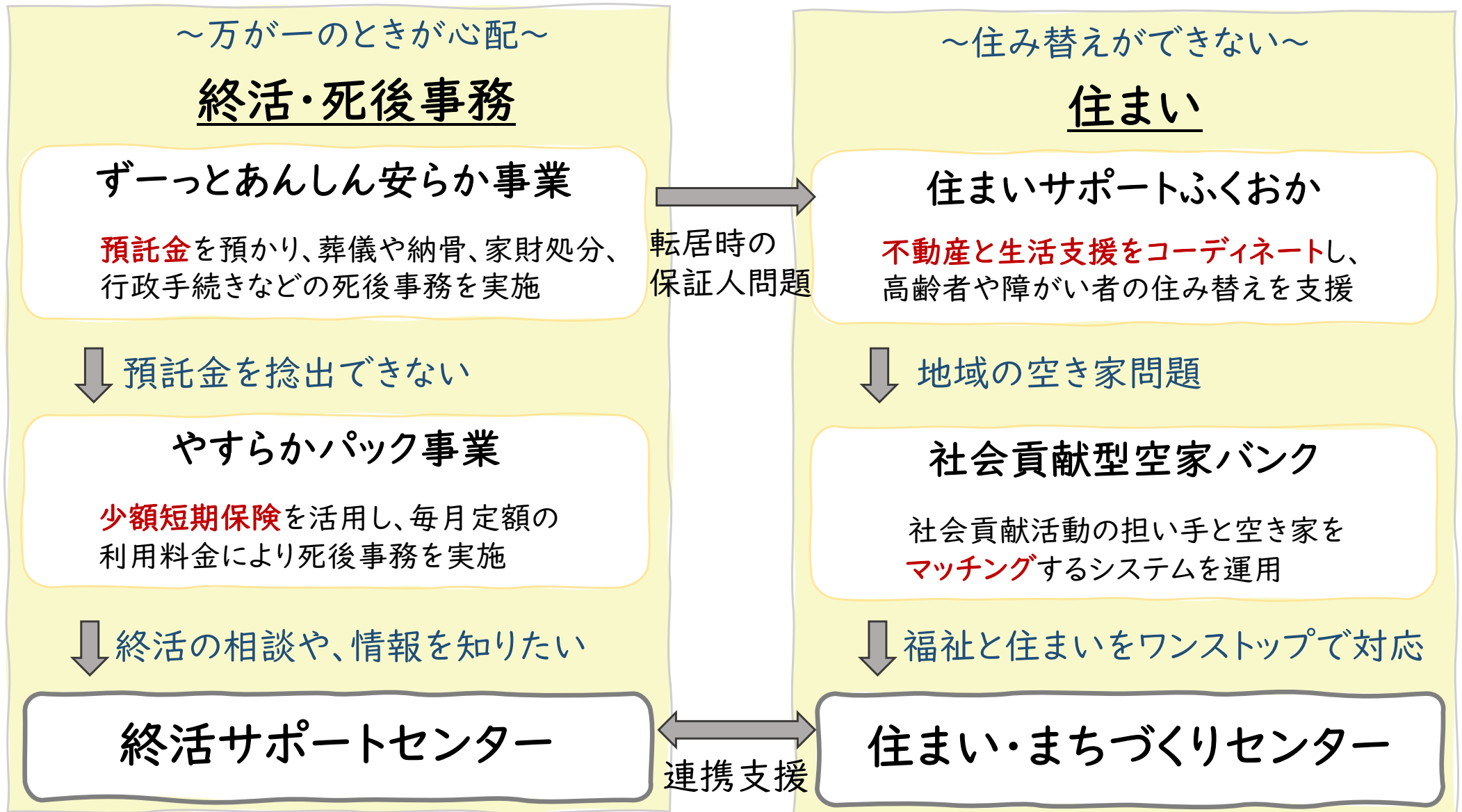
〔障がいや認知症があっても安心して暮らしたい〕

- 日常生活自立支援事業
在宅生活に不安がある方の福祉サービスの利用、金銭管理等を支援
- 法人後見事業
福岡市社協が成年後見人等に就任

〔最期まで自分らしくありたい〕

- 終活サポートセンター
- 住まいサポートふくおか
など

社会課題に応じた事業開発の流れ

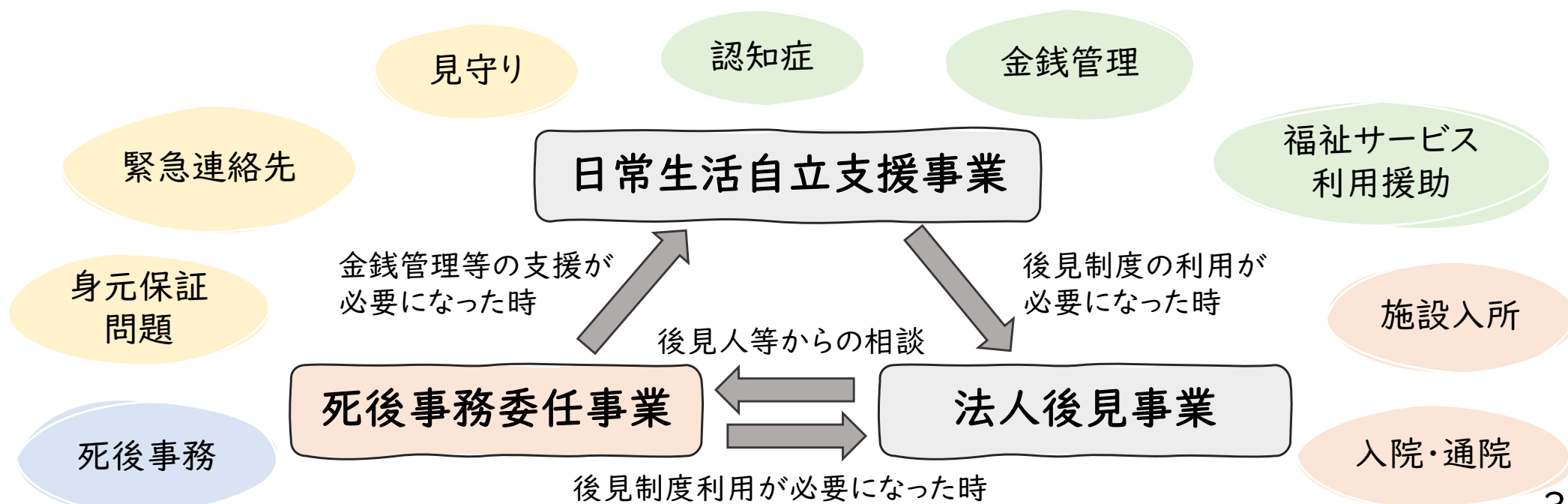


各領域を入口とした**総合相談窓口**を設置し、
本人の意思決定と自己実現を**コーディネート**

終活サポートセンターによる包括支援

啓発活動	公民館や集会所での出前講座、出張相談会、セミナー開催等を通じて、早期に終活の準備を始めることの重要性を周知
個別相談	終活に関する総合相談や法律相談をおこない、相談者が取り組むべき課題の整理や終活関連サービスの情報提供を実施
終末期支援	身寄りのない方も安心して生活できるよう、死後事務委任事業（ずーっとあんしん安らか事業・やすらかパック事業）を実施

高齢期に生じる生活課題へ対応する支援体制『あんしんシステム』を構築



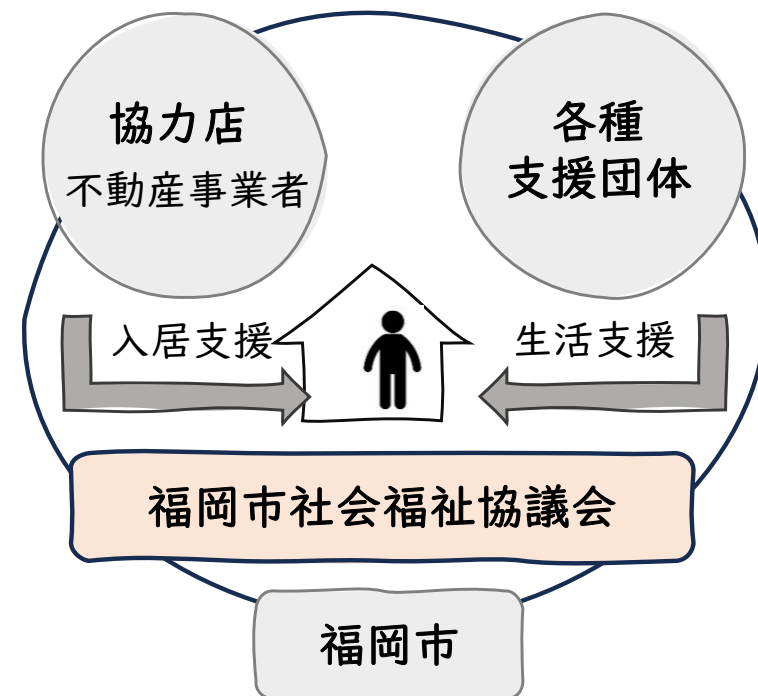
住まい・まちづくりセンターによるコーディネート

住まいサポートふくおか

住み替えでお困りの高齢者や障がいのある方に対する民間賃貸住宅への**入居支援**と、入居後の見守りや緊急時対応などの**生活支援**をコーディネート。

相談内容は、DV被害や低所得、身寄りなし問題など複合多問題であることも多い。

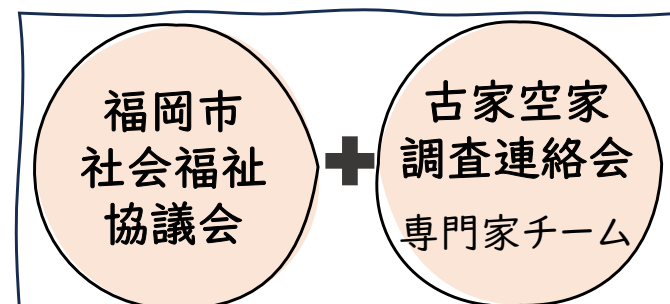
住まいを切り口に、多様な生活課題へ対応



社会貢献型空家バンク

空家活用の専門家（弁護士、司法書士、建築士、税理士等）のサポートにより、**地域福祉活動の拠点**を探している方と空き家物件をマッチング。

次々と生まれる社会課題を解決するために、多様な専門職が協働するプラットフォームを形成



「福岡100」プロジェクト



何歳でもチャレンジできる
未来のまちを目指し
産学官民オール福岡で取り組んでいます



認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

「認知症になっても
住み慣れた地域で
安心して自分らしく
暮らせるまち」を
目指すプロジェクト



令和5年9月

「認知症フレンドリーセンター」開設!

主な機能: 学び、相談・交流、支援、情報発信

買い物支援



地域の助け合い
による
買い物支援

Fitness City プロジェクト

自然と楽しく
体を動かしたくなる
仕組みや仕掛けづくり



ご清聴ありがとうございました